

第5回鹿児島県摂食・嚥下リハビリテーション研究会 第12回鹿児島PEG研究会 合同シンポジウム

日 時：2010年3月27日（土）13:40～17:20
会 場：鹿児島県市町村自治会館 4F 大ホール
【鹿児島市鴨池新町7-4 TEL:099-206-1010】

13:40-13:45	◆開会挨拶	鹿児島県摂食・嚥下リハビリテーション研究会 代表世話人代行 下堂 蘭 恵 先生 当番世話人 伊東 徹 先生
13:45-14:00	◆情報提供	『経腸栄養剤最近の話題』 株式会社 大塚製薬工場 学術部 前田 意知子
14:00-14:30	◆オープニングレクチャー	座長：鹿児島市医師会病院 消化器内科部長 内園 均 先生 『地域で取り組むPEG管理～喜界島での取り組み～』 喜界徳洲会病院 院長 田中 誠 先生
14:30-15:10	◆一般演題/パネルディスカッション	【セッションⅠ：PEG】 座長：霧島市立医師会医療センター 消化器内科 重田 浩一朗 先生 Ⅰ-1 『当院におけるPEGの現状と今後の課題』 医療法人聖仁会 南薩ケアほすびたる 益田 育葉 先生 Ⅰ-2 『腹壁筋膜切開を加えてPEG造設できた2例』 医療法人七徳会 大井病院 院長 矢野 謙二 先生 Ⅰ-3 『胃瘻造設後、経皮内視鏡下腸瘻造設術 (percutaneous endoscopic gastrostomy-jejunostomy：PEGJ) に変更した2例』 鹿児島市医師会病院 消化器内科 小牧 祐雅 先生 ～ディスカッション～
15:10-15:25	<休憩>	
15:25-16:05	【セッションⅡ：リハビリ】	座長：鹿児島大学 リハビリテーション医学 松元 秀次 先生 Ⅱ-1 『簡易嚥下誘発試験（S-SPT）の有用性の検討』 垂水市立医療センター 垂水中央病院 リハビリテーション科 添田 明那 先生 Ⅱ-2 『当院における重度摂食嚥下障害患者についての検討～入院時、経管栄養法であった患者の帰結～』 恒心会 おぐらリハビリテーション病院 久松 憲明 先生 Ⅱ-3 『重度の嚥下障害患者に対して電気刺激療法で改善が見られた一例』 鹿児島大学病院 霧島リハビリテーションセンター 外山 慶一 先生 ～ディスカッション～
16:05-16:35	【セッションⅢ：歯科】	座長：鹿児島大学 口腔顎顔面補綴学分野 西 恭宏 先生 Ⅲ-1 『嚥下動作と呼吸の関係についての検討』 鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 口腔顎顔面補綴学分野 田中 帝臣 先生 Ⅲ-2 『自立高齢者における摂食・嚥下機能に関する実態調査』 鹿児島大学大学院 顎顔面機能再建学講座 口腔顎顔面外科学 中村 康典 先生 ～ディスカッション～
16:35-16:45	<休憩>	
16:45-17:15	◆クローシングレクチャー	座長：鹿児島大学病院 リハビリテーション医学 下堂 蘭 恵 先生 『嚥下障害と服薬～嚥下したカプセルが胃に到達するまでの動態を中心に～』 芳野病院 リハビリテーション科 千坂 洋巳 先生
17:15-17:20	◆閉会挨拶	鹿児島PEG研究会 代表世話人 内園 均 先生 共催：鹿児島県摂食嚥下リハビリテーション研究会・鹿児島PEG研究会 株式会社 大塚製薬工場



<裏面が参加申込書になっております>





FAX:096-359-1813 (TEL:096-359-1808)

お問い合わせ先：株式会社 大塚製薬工場 担当：杉本・江畑

会場整理の都合上、FAXでご出席の確認を承ります。

3月19日(金)までにお申し込み下さい。

尚、この用紙にて座席・駐車場を確保するものではありません。

**第5回鹿児島摂食・嚥下リハビリテーション研究会
第12回鹿児島PEG研究会 合同シンポジウム参加申込書**
※当日は参加費として、500円徴収致します(学生は無料)

ご施設名			
ご連絡先 (電話番号)			
ふりがな		ふりがな	
参加者お名前		参加者お名前	
ふりがな		ふりがな	
参加者お名前		参加者お名前	

※参加者の欄が足りない場合は、当紙をコピーいただくか、参加者の総数をご記入下さい。



【交通アクセス】

○鹿児島空港からバスで約70分
(県庁前下車道路向い)

○JR鹿児島中央駅から車で約10分

○鴨池フェリーターミナルから
徒歩で約5分

会場へは最寄の交通機関を
ご利用下さい

※ご記入頂きました個人情報、本講演会のご出席者の確認に主催関係者のみで使用し、
その他の第三者に提供することはありません。
適切な安全管理措置にて保管し、使用目的達成後にはすみやかに廃棄いたします。